

歴史ある学び舎へようこそ



竣工直後の草加小学校西校舎（校庭から見る）

歴史民俗資料館は、大正 15（1926）年に草加小学校の西校舎として建てられた埼玉県初の鉄筋コンクリート造りの校舎を活用しています。

当時としては最新鋭の耐震・耐火を備えた校舎の建設には、大正 14（1925）年に起こった旧木造校舎の火災を繰り返さないよう、子どもたちが安全に学べる場所となることを願った草加の人々の思いが込められています。

昭和 58（1983）年 11 月 1 日、60 年近く子どもたちの教育を見守り続けた校舎は、草加市初の文化財保護施設として新たなスタートを切ります。校舎の面影を残した館内には、貴重な資料を多く展示し、訪れた人に草加が育んだ歴史文化を伝えてくれます。

また、特徴的な外観は、鉄筋コンクリート建築物の黎明期を伝える「造形の模範」とであると評価され、平成 20（2008）年に国登録有形文化財（建築物）となりました。

小学校から資料館へと変わっていった歴史ある「学び舎」で、ぜひ、草加の歴史文化に触れてみてください。

来館を記念して
スタンプを押してね！



れきみんfacebook
やってます！！

皆さんに草加の歴史文化、れきみんの活動を伝えたくて
公式フェイスブックページを開設しています。
様々な情報を発信していきますので、ぜひご覧ください！



市公式ホームページ内の SNS ページまたは隣の
QR コードからアクセスすることができます！

草加市立歴史民俗資料館

開館時間 午前 9 時～午後 4 時 30 分 東武スカイツリーライン「草加駅」東口徒歩 7 分
休 館 日 月曜日（祝日または振替休日の場合は翌平日） 駐車場はありません。公共交通機関をご利用ください。
入 館 料 無料 年末年始

〒340-0014
埼玉県草加市住吉一丁目 11 番 29 号
TEL 048-922-0402
FAX 048-922-1117
E-mail:sokarekimin@city.soka.saitama.jp



草加市立歴史民俗資料館

Soka City Museum of History and Folklore

=ご案内=



旧草加小学校西校舎

国登録有形文化財 第 11-0123 号

資料が伝える草加の歴史

第一展示室では、縄文時代から明治時代までの草加の歴史を紹介しています。

江戸時代の草加を紹介するコーナーでは、日光道中第二の宿町町として繁栄した草加宿のにぎわいや街道の風景を伝える草加松並木、『おくのほそ道』を著した俳聖・松尾芭蕉と草加宿の縁を紹介しています。

このほか、市指定文化財の「綾瀬川出土丸木舟」や市内遺跡出土遺物など、多くの資料を展示しています。



綾瀬川（旧新田村）出土丸木舟



市内遺跡出土遺物



江戸時代に描かれた草加松並木



明治天皇草加行在所模型



「ちょっと昔」の草加の暮らし

第二展示室では、かつて草加市内で使用されていた農具・民具を展示しています。

鍬や水車、千歯こき、唐箕、臼など、農家の生業を支えた様々な道具には、昔の人々の知恵や工夫が込められています。

このほか、三大地場産業である、草加せんべいや浴衣、皮革に関する資料も展示しています。



暮らしを彩った生活用品



豊富な農機具



草加せんべいの製造道具



川舟

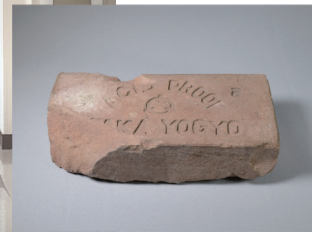
草加の歴史文化を伝えるミニ展示

小学校だったころの面影を感じさせる廊下では、草加の歴史文化を伝えるミニ展示コーナーを設けています。

郷土作家の豊田三郎・森村桂親子や大正から昭和時代にかけて草加町で操業した大阪窯業株式会社東京工場のレンガなど、多彩な資料を展示しています。



学習コーナー



大阪窯業耐酸レンガ



執筆中の豊田三郎